

第725回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）概要
～公共事業が抱える諸課題への対応と今後の事業の展開、公務員技術者の役割などについて学ぶ～

会場 …… 新潟市民プラザ（NEXT21ビル6F）
〒951-8061 新潟県新潟市中央区西堀通6-866 NEXT21ビル6F
TEL025-226-5500

（1日目）		開場11:40	令和8年9月16日（水）		（敬称略）	
12:40 }	あいさつ		新潟県知事	花 角 英 世		
13:00			新潟市長 （一社）全日本建設技術協会 専務理事	中 原 八 一 柿 崎 恒 美		
13:00 }	これからの建設行政と公務員技術者		（公社）土木学会第109代会長 芝浦工業大学客員教授 （一社）国土政策研究会 会長	谷 口 博 昭		
14:30						
14:40 }	これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望		国土交通省大臣官房技術調査課長	田 村 央		
15:40						
15:50 }	小さな「みち」の大きな改革 ～グリーンインフラ戦略も視野に～		筑波大学名誉教授・学長特別補佐 S I P「スマートモビリティプラットフォームの構築」PD	石 田 東 生		
16:50						
17:30 }	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」＜希望者のみ＞					
19:00	GIOIA MIA（ジョイアミーア）					
（2日目）		開場 9:10	9月17日（木）		（敬称略）	
9:40 }	未来を拓くインフラ・プロジェクト		（一社）日本プロジェクト産業協議会 国土・未来プロジェクト研究会 委員 中央復建コンサルタンツ㈱代表取締役社長	白 水 靖 郎		
10:40						
10:50 }	公共事業とメディア報道の関係		読売新聞東京本社経済部次長	鎌 田 秀 男		
11:50						
13:00 }	気候変動に備える流域総合水管理の推進		国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官	菅 良 一		
14:00						
14:10 }	【地域事業の紹介①】万代島ルート線 国道7号栗ノ木道路・紫竹山道路整備事業について		国土交通省北陸地方整備局新潟国道事務所 事業対策官	大 島 淑		
14:30						
14:30 }	【地域事業の紹介②】一級河川福島潟 広域河川改修事業 福島潟水門及び水門周辺整備		新潟県新潟地域振興局地域整備部治水課長	野 沢 武 志		
14:50						
14:50 }	【地域事業の紹介③】新潟駅周辺整備事業によるまちづくりについて		新潟市都市政策部新潟駅周辺整備事務所 主幹	木 原 寿 明		
15:10						
15:20 }	i-Constructionとインフラ分野のDXの推進		国土交通省大臣官房技術調査課事業評価・保全企画官	齋 藤 正 徳		
16:20						
16:20 }	閉会のあいさつ		新潟県土木部技監	青 木 長 務		
（3日目）		集合 8:30～	9月18日（金）		【現場研修】	

J R新潟駅南口「PLAKA1」前 ジュンク堂前バス乗り場（8:50）出発
→ 福島潟河川改修事業〔新潟県〕→ 万代島ルート線 国道7号栗ノ木道路・紫竹山道路整備事業〔北陸地整〕
→ 昼食（新潟市内）→ 新潟駅周辺整備事業〔新潟市〕
→ J R新潟駅南口（15:30）着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD制度（建設系CPD協議会加盟）：聴講8.5単位／現場1.25単位